

# SSKP はれのちくもり

## 棕櫚亭賛助会通信 第115号

出版記念 特集号

## 精神障害のある人の就労定着支援

当事者の希望からうまれた技法

5月28日  
発売

天野 聖子 著  
多摩棕櫚亭協会 編著



賛助会員の皆様には度々のお知らせになりますが、棕櫚亭より本を出版しましたので、特集号をお届けします。

有り難いことに、すでに多くの方々にご購入いただいております。お買い求めくださった方々、そして常日頃から棕櫚亭の活動にご理解・ご尽力くださっているみなさまには厚くお礼申し上げます。

ピアス・オープナーにかねてより関わっておられ、CES（発達障害コミュニケーションプログラム）等を担当されている中村干城氏より書評を頂きましたので、ご紹介します。

### 『正直な支援』

中村干城

本書は就労支援の仕方について、分かりやすく解説されている専門書だ。しかし、意外にも、この本を読んで最初に浮かんだ言葉は「正直だなあ」という感想だった。

なぜ、そう感じたのか・・・。

株式会社の事業所が増えたこともあり、最近はそのホームページを見ても「就職率90%以上、定着率も80%以上」といった素晴らしい数字や、お洒落で通いやすそうな作業風景の写真、誰でも就職できるような魅力的な文言を宣伝に掲載していたりするところが多い。

ところが、ピアスはそれとは違う。本の中では「就職率は定員の50%」とか、「全員が就職につなげられるわけではない」とか、その支援の難しさをしっかりと伝え、失敗談も臆せず載せる。これはある意味、勇気ある行為で、今の傾向に決してなびかない辺りは、設立当初と変わらない棕櫚亭のロックな文化が感じられて少し爽快な気持ちだった。

（続く）

私の専門は、本書に載せて頂いた発達障害者の社会的コミュニケーションプログラムをはじめ、精神保健福祉分野におけるプログラムの開発をその一つにしているが、そのプロセス評価をする際、プログラムが対応できる対象者の範囲、つまり参加者の適・不適の線引きを見極めることをする。そのため、一見、プログラムに乗れた人だけを取り扱っているような印象を持たれるがちだが、実はプログラムの完成度を高めるには、離脱してしまった参加者の様子を分析することの方が大切で、それによって支援の幅を広げていくことが出来るようになる。つまり、障害福祉の実践では、母集団が曖昧な90%の就職率よりも、この「上手くいかなかったケースにどのように取り組んでいるか」といった対応にこそ、支援の質を見出すことが出来るとも言える。本書を読むと、棕櫚亭の支援でもその辺りを切り離していないことが分かり、そこが他の専門書との大きい違いではないかと思う。

さて、これからの精神保健福祉サービスは、世界的な水準を考えるとエビデンスを重視した支援が求められており、これを取り入れていくことが次世代の支援者に課せられたテーマかと思われる。しかし、研究ベースであれ、実践ベースであれ、大切なことは「支援に誠実であること」であり、本書は障害者の就労支援をはじめ、ヒューマンケアサービスに携わる支援者が忘れてはならない原点を学ぶことが出来る最良の一冊である。

書評で言及されている部分を、本文より抜粋

## さまざまなゴールがある 第1部 システムとしての就労支援 より (p20-21)

働きたい思いを全力で支援するのが支援者の役割ですが、必ずしも全員が就職できるわけではないのが現実です。ピアスの就職率は、例年定員に対して約50%です。(…)就職できたから成功、しなかったから失敗ということではなく、さまざまなゴールがあり、そのいずれにも価値があるというのが就労支援をしていく上で重要な理念と考えています。

たとえ就職でなくても、それはあくまでも2年間の結果であり、本人が十分努力した上でのゴールだということに敬意の姿勢をもつことが大切です。職業準備のなかで自分自身と向き合い、今自分にとって必要な答えを出していく、この過程そのものが本人の自己肯定感を回復し、人とのつながりを再構築していきます。そこに寄り添う役割が就労移行支援事業所にはあるのだと思います。

## 天野聖子さん Interview

この度出版に伴い、毎月『ピアス通信』を発行しているピアスの「業務体験プログラム」にて、ピアスメンバーが天野聖子さんにインタビューをしました。インタビュー及び本著より一部抜粋してお届けします。

全文はピアス通信にて（後日棕櫚亭ホームページで公開予定です）



**Q. 第2部の序文に「根性だけで30年は続かない」とあります。途中で諦めることなく、今日まで進めた原動力は何でしょうか。**

A. まず、私自身が生活者だったこと。当時はシングルマザーで、小さい子どもを食べさせないといけなから「途中で諦める」という考えがそもそもなかったの。(…)「お金がもらえる」というのは働くひとつのモチベーションとして大事ね。それと何をやるにしても、目標が見えてるとやりやすい。病院にいた時は作業所が素晴らしいと思っていたけど、10年経つと作業所の限界が見えてくる。作業所から直接働きには行けないでしょう？働きに行くためにはなにかシステムをつくらなければいけない。そう思ってピアスを作ったの。そうしたら就職した

後に大変だとなって、フォローする場所が必要となってくる。それでオープナーを作って、さらに発達障害の人のためにコミュニケーションのプログラム(P.59～)も導入したの。

こんなふうの問題を解決するために色々なことをやるんだけど、最終目標が棕櫚亭の理念である「精神障害者の幸せ実現」からずれないようにしてやっていくと、ブレずに継続することができる。あとはそうだな…エネルギーは個人的には枯渇するかもしれないけど、自分が枯渇したときに信頼できる次の人を育てておけば大丈夫よ。

## 根性だけで30年は続かない

第2部 経験から蓄える より (p140)

立ち上げのときから大事にしてきたものは、その「思い」である。何か新しいものを創るときには「志」も「エネルギー」も必要になる。そして継続するには工夫もいる。根性だけで30年は続かない。

**Q. P.177-178 には入院患者だった「Mさん」との出会いをきっかけに共同作業所の設立を思い立ったとあります。Mさんは天野さんにとってどんな人でしたか？**

A. (…) Mさんに限らず、当事者に教わってきたという思いはあるけれど、もしMさんがいなかったら、病院のケースワーカーで終わっていたかもしれないと思うので、そういう意味で私にとっては特別な人ですね。

## Mさんと転機

第2部 経験から蓄える より (p178-179)

作業所に通い始めたMさんは、二度と入院しなかった。(…)*「病院をやめて作業所づくりをしている人もいるらしいですよ」と、そそのかすように私の目をじっと見て彼は言った。(…)これが探していた答えなのかもしれない…。そうか、作業所だ。病院やめて作業所を作ろう。ある日の夕暮れ、病院から出て行く彼の後ろ姿を見送って閃いた。そうでなければ、私は一生、鍵をジャラジャラさせて病棟を走り回る存在で終わってしまう。私の思いも決意も、ここにたどり着くことが目的ではなかったはずだ。*

**Q. 「4人の魔女」や、個人のエネルギーが枯渇しても助けてくれる誰かはどうやって見つけたのですか？**

A. 始める前からなんとなく、おたがい同じ「匂い」を感じとっていたのでしょね。たくさん人がいるなかで「この人だ！」という人に出会うのはすごくたいへん。そういう人を見つけるためには……自分のスタイルや自分らしさを大事にしていくといいかもしれないな。就労では気配を消すようなことをしないといけないけれど、仲間を集めるためには逆に「匂い」を出さなきゃいけない。これがむずかしいところだよな。

**Q. 最後に…この本を読んでもらいたい方は誰でしょうか。**

A. まずは自分の子供たち。今までたくさん迷惑をかけてきたので…仕事をやりすぎると子育てが不十分になっちゃうのかもね。本ができていちばん最初に送りました。次に病院の若い職員たち。精神保健の歴史を知ってほしい。次世代のひとびとに読んで、つなげていてもらいたい。そして当事者の人たちには、自分の力を信じてほしい。そういう意味ではみんな読んでほしいな。

## 本のお買い求め方法

- **棕櫚亭ネットショップ** 特別価格：2,200円（税込・送料込） 次ページにて詳しい購入方法をご紹介します！
- **直接販売** 棕櫚亭にて直接、もしくは棕櫚亭職員を通してお買い求め頂けますので、お声かけください。  
（特別価格、現金払い）
- **一般書店や、Amazon等の通販サイト** 定価：2,376円（税込）  
取扱いの有無に関してはお手数ですが各店舗にお問い合わせください



## 棕櫚亭ネットショップでの購入方法

### その1 ネットショップへアクセスする方法

- ① [www.shuro.jp](http://www.shuro.jp) もしくは「棕櫚亭」で検索
- ② ホームページ上部 もしくは ページ一番下の本のリンクをクリック



- ③ 本の特設ページが開くので、ページ中ほどの【購入の方法】からネットショップにアクセス



もしくは直接アクセスする

<https://shuro.official.ec/>

QRコード→



【編集】 国立市富士見台1-17-4

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会

はれのちくもり編集委員会

Tel 042-575-5911



【発行】 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102

Tel 03-6277-9611

【定価】 100円

### その2 ネットショップの操作方法

- ① 【カートに入れる】をクリック



- ② 【ゲストとして購入】をクリック



- ③ 購入者情報を入力する



- ④ 決済方法を選択する



- ④ 決済方法を選択する

後払い(コンビニなど 手数料 300円)

クレジットカード

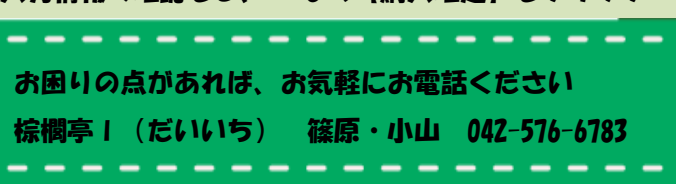
コンビニ決済(手数料 300円)

銀行振り込み など

- ⑤ 【利用規約に同意してPAY IDに登録】からチェックを外す



- ⑦ 入力情報の確認をし、OKなら【購入確定】をクリック



お困りの点があれば、お気軽にお電話ください

棕櫚亭1(だいいち) 篠原・小山 042-576-6783